



©ORIX Buffaloes



©ORIX Buffaloes

富田林でプロ野球観戦！

9月13日、14日、富田林バッファローズスタジアムで、プロ野球ウエスタン・リーグ公式戦「オリックス・バッファローズ対広島東洋カープ」が開催されました。

2日間で、合計2118人のファンが来場され、夏空のもと大きな歓声と拍手を上げていました。試合後には親子野球教室が実施され、憧れのプロ野球選手との交流を楽しみながら、熱心に練習に取り組んでいました。



©ORIX Buffaloes



自分の権利、かるたで表現

10月1日、市議会議場で、「こどもの権利条例」について考える、小学生サミットが開催されました。

市内16の小学校から代表67人が集まり、「こどもの権利オリジナルかるたを作ろう」をテーマに発表し、意見交換をしました。各校が考えたオリジナルかるたを、手作りのグッズを使ったり、音楽に合わせて踊ったりと、それぞれが自由な発想で楽しく発表していました。



市戦没者追悼式が開催されました

10月3日、すばるホールで、富田林市遺族会の主催で令和7年度富田林市戦没者追悼式が開催されました。

追悼式に参列された皆さんは、過去の大戦において亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、悲慘な戦争を二度と繰り返さないよう恒久平和を誓われていました。



あそぶ！ わらう！ つながる！

9月27日、金剛中央公園で、Park Day 2025 in KONGOが実施されました。当日は、チャンバラ合戦やウォーキングフットボール体験などが行われ、熱戦が繰り広げられました。他にも、プレーパークやステージパフォーマンスに加え、多くの屋台も並び、公園中が大賑わいでした。訪れた人たちは、秋の晴天のもと、さまざまな催しを全力で楽しんでいました。



応急手当を楽しく学ぼう

9月6日、エコール・ロゼで、大阪南消防組合の主催で救急フェアが開催されました。

当日は、救急車や資機材の展示、胸骨圧迫、AED体験、消防ホースボウリングなどさまざまな催しが行われました。

参加した子どもたちは楽しみながらも、真剣に応急手当を学んでいました。



ベスレヘム市で過ごした思い出を語る

9月21日、TONPAL（多文化共生・人権プラザ）で、本市と姉妹都市のアメリカのペンシルベニア州ベスレヘム市に派遣された3人の交換学生の帰国報告会が富田林・ベスレヘム姉妹都市協会主催により開催されました。

学生のうち1人は「ホームステイ先でご飯を炊いて、おにぎりを握ったらとても喜んでもらえた」と、嬉しそうに語っていました。



明治池中学校の体育大会の様子

心ひとつに、仲間とともに挑んだ体育大会

10月3日、市内の各中学校で、秋曇りの白い空のもと、体育大会が開催されました。

全てのクラスが、自分と仲間の力を信じ、最後の最後まで諦めず戦い抜きました。生徒たちが一生懸命に取り組む姿は、会場に訪れた家族や地域の人に感動を与えていました。